



2023年6月2日
新潟支社

2023年度 東日本鉄道文化財団 「地方文化事業支援」対象事業決定と総会・承認書贈呈式の開催について

公益財団法人東日本鉄道文化財団(会長 富田 哲郎、理事長 小暮 和之)では、地方文化の振興を目指し、JR東日本エリア各地の貴重な文化遺産や伝統芸能などの保存と継承、地域の発展のために、地方文化事業の支援を行っています。

今年度、JR新潟支社内の「地方文化事業支援」対象事業として、新潟県佐渡市の「佐渡市旧若林邸の保存に関する事業」(1年目)が決定し、総会・承認書贈呈式を開催いたします。

1. 事業内容

【佐渡市旧若林邸の保存に関する事業】

新潟県佐渡市畑野旧市街地の西端部に位置する旧若林邸は、もとは若林医院という内科と皮膚科を扱う診療所でした。1913(大正2)年頃に料亭山屋を譲り受けて開業したとの記録が残っており、このことから、建築年代は1913(大正2)年頃と考えられます。建築当初の施主の嗜好と、施工者の技術の粋などを今に伝える貴重な建築遺産と高く評価されています。全国的にこのような歴史的建造物は、維持管理が困難であるという理由で老朽化の末に解体されるケースが増えているなかで、協力者を増やし市民の手で再生させ継承していこうと活動しています。修復の具体的な内容は、床が抜けている日本館1階の土台差し替えと板張り、小屋根2箇所雨漏りを修復予定です。



【旧若林邸 全景】



【西洋館 外観】



【日本館 外観】

2 総会・承認書贈呈式

日時： 2023年6月9日(金) 総会 : 11時45分～
贈呈式 : 12時45分～
場所： 佐渡市旧若林邸(新潟県佐渡市畑野甲717番地2)

※東日本鉄道文化財団とは

1992年に財団法人東日本鉄道文化財団として設立され、①地域文化の振興 ②調査・研究の促進と支援 ③国際理解・国際交流の推進を事業の柱とし、「東京ステーションギャラリー」「鉄道博物館」の運営も行うなど、鉄道文化を通じた社会貢献の実現に取り組んでいます。